

科目名	対象学科・学年	担当者
法学	文学部日文 1 回生 教育教福 1 回生 文学部英米 1 回生 文学部教福 1 回生 文学部文財 1 回生 文学部コミ 1 回生	氏木 義明
授業テーマ 法学の必要性和法律学の基礎知識を習得させること。		
授業の概要と目標 教養としての法学の必要性は、単に法的知識の習得だけではなく、論理的な思考と判断を意味する法的知恵（リーガル・マインド）、つまり法的なものの考え方が必要である。その意味において、法の価値・科学性を踏まえ法学の意義を講義し、初学者に法を理論的・体系的に理解させることが目標である。		
評価方法 出席と試験(レポートを含む)による総合評価		
テキスト 新・初めての法学	著者 抱 喜久雄編	出版社 法律文化社
参考書 ポケット小六法	著者	出版社 有斐閣
授業スケジュール・内容 1・法学の意義 1・法学とは、どんな学問か 2・法学は、どんな部門をもつか 2・法の本質 1・法とは何か 2・法の特質はどこにあるかーその性質・構造・機能 3・法の目的は何か、その理念的価値とはなにか 3・法の分類 1・国際法と国内法 2・公法・私法・社会法 3・実体法・手続法 4・強行法・任意法 4・裁判制度 1・紛争と裁判 2・民事裁判・刑事裁判（民事訴訟法・刑事訴訟法を含む） 3・日本の裁判所・裁判に関わる人 4・裁判員制度（平成21年度実施） 5・民法（人の生活関係の法律） 1・民法の基本原則 2・人とは（自然人・法人・外国人） 3・権利能力の始まりと終期（権利発生と消滅） 6・財産と人の関係 1・所有権の意識 2・物を利用する権利意識 7・契約（人と人の関係） 1・契約の成立（申し込みと承諾） 2・契約の形態 3・契約の効果 4・売主の担保責任（瑕疵担保責任について） 5・保証の法律関係 6・事務管理 8・不法行為の問題 9・家族の関係（婚姻・親子・財産・扶養） 10・遺産の問題（相続・相続人・遺産の分割など） 以上		